

常潤の誉れ

鹿児島県立加世田常潤高等学校

深さ1.5メートルの用水路から小学生の声... 助けた女子高校生のとっさの判断

(2023年7月10日放送)

南さつま市消防本部から感謝状が贈られたのは、加世田常潤高校2年の田頭雅さんら3人です。

危険を顧みずに1人で行動するのではなく、友人を呼んでから救助にあたるという冷静な判断が救助の成功につながりました。

(南さつま市消防本部 鎌田明隆消防長)「友だちを呼んだのが素晴らしい行動だった。多くの人を呼んで消防に連絡することが二次災害の防止にもつながる」

田頭さんの背中を押したのは、小さい頃から聞いていた親の教えだったと言います。(田頭雅さん)「親には『困っている人がいたら助けなさい』と教えられた。現場で女の子を見たら、そのまま帰れない。友だちを呼んで助かってよかった。これからも困っている人がいたら迷わず助けたい」

取材を進めると、救助された女の子の父親は加世田常潤高校の卒業生だったと判明。父親は「母校の生徒が娘を助けてくれて誇りに思い、心から感謝している」とコメントしています。



連携し女兒救助
高校生3人表彰
南さつま

南さつま市消防本部は、用水路から上がれなくなっていた小学6年生の女兒を救助したとして、加世田常潤高校2年の田頭雅さん(17)、大坪星莉さん(16)、重信茉依さん(16)に感謝状を贈った。写真。

授与式は10日に同校であった。市消防本部などによ

ると、6月14日午後4時半ごろ、帰宅中の女兒が用水路に水筒を落とし、それを取ろうと用水路に入ったところ、深さ約40センチで足場もなく上れなくなった。自転車で下校中の田頭さんが助けを求める泣き声に気付き発見。LINE(ライン)で友人の大坪さん、重信さん呼び3人で引き上げた。女兒にけがはなく、3人は「水流も速かったが女の子はよく頑張った。未来の

ある子が助かってよかった」と話した。(犬塚政志)

感謝状授与式



7月10日(月), 11日(火)

TV放送 MBC(NEWS NOW, THE TIME)

KYT(日テレNEWS)

Yahoo!ニュース